

ものづくりの 流儀

三菱重工グループのDNAが息づく
ものづくりの現場を紹介します。

飛行安全のために
高品質は、当たり前。



三菱重工航空エンジン(株)
製造部 組立・整備課
組立・整備係
作業長
西村 泰弘さん

私たちの職場では、民間の航空機エンジンのメンテナンス整備を行っています。約3万点の部品一つ一つを分解、組立をする全ての作業記録をワークブックに残し、4~5人のチーム員が、お互いの作業を確認し合いながら、徹底した品質管理を行っています。部品の中には、扱い方を間違えればすぐに傷がついてしまうほど繊細な部品もあり、正確な作業をするためには、高度な技術と経験を要します。職場に受け継がれているのは「高品質は、当たり前。」という精神。先輩から引き継いだ品質への強いこだわりを持ちながら、ものづくりに向き合っています。

今年度から、MRJに搭載されるエンジンの最終組立および試運転作業も始まります。世界No.1のエンジンショップとして認められるように、さらに自分たちの技術を磨いていきたいと考えています。